

# 平成19年度安全報告書

## 1 安全に関する基本方針

### (1) 基本方針

輸送の安全確保は、鉄道事業に携わる当社にとって基本的な使命であり、会社経営の原点でもあります。この認識をもとに当社の事故防止活動は、過去の事故の反省に立ち、改めて「指差確認喚呼」、「安全基本ルールの厳守」に社長以下全社員で取り組むことにしています。

### (2) 目標

運転事故など大きな事故を絶滅するとともに、お客様に迷惑をお掛けする輸送障害についても、極力防止する。

### (3) 重点実施項目

目標を達成するため、次の項目を重点的に取り組むことにしています。

- ・ 安全管理体制の確立
- ・ 責任ある作業体制の強化
- ・ 教育、訓練の充実
- ・ 車両、設備の故障防止
- ・ 自主的な事故防止活動の育成と意欲の高揚

## 2 平成18年度運転事故・輸送障害発生状況

年度別	運 転 事 故	輸送障害(列車が30分以上遅れたもの)	
	衝突、脱線、踏切事故など	設備・車両等の故障によるもの	雨などの自然災害によるもの
16	0	3	9
17	0	10	7
18	0	5	3

## 3 平成19年度安全対策実施状況

項 目		施 行 箇 所	工 事 費(千円)
線 路 設 備	軌道強化	沢入駅構内11号分岐器交換	13,500
	橋梁の改良	原向～通洞間第2渡良瀬川橋梁	26,950
	防災設備整備・改良	原向～通洞間39k460m付近	2,500
	計		42,950
保 安 設 備	速度超過防止ATS設置	小中 中野間21k139m	7,280
		原向 沢入間33k595m	
		通洞～原向間38k251m	
	列車無線設備改良	神戸～沢入間草木トンネル	1,470
旅客放送案内装置改良	下新田駅外15駅	4,850	
	計		13,600
合 計			56,550